令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	53	事業No.	297		
事務事業名	歴史研究所事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	歴史研究所	開始	H15	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	4	豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む
	分野別計画		飯田市教育振興基本計画	
			飯田市歴史研究所第5期中期計画	
	法令・例規等		飯田市歴史研究所条例	
			飯田市歴史研究所管理運営規則	

事業目的		
	対象	市民、研究者等
	意図	歴史的価値を有する記録を収集し、保存して広く利用に供するとともに、調査研究をし、その成果を市民に還元することにより将来の地域づくりにつなげる

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)
★印はISO配慮事項

コロナウイルス感染症流行の中、新たな日常に配慮して３密を作らない環境で飯田アカデミアや地域史講座、ゼミ等を開催し市民のみなさんの学習の機会を確保しました。例年９月に開催する地域史研究集会と12月に予定していたワークショップは延期することとして、2021年の同時期開催に向け準備を進めています。
調査研究の成果を将来の地域づくりや課題解決につなげるためには、同じ社会教育機関である美術博物館や図書館、公民館等との連携、さらには地域や地域の研究団体、地元研究者との連携が必要と考えます。

3年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
・コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、事業を進めます。 ◇令和２年度に延期とした地域史研究集会及びワークショップを同じテーマで開催します。 ◇飯田アカデミアでは諸分野の第一線の研究者による講座、地域史講座では地域史研究の成果を還元する学びの場を提供します。 ◇座光寺地区の歴史研究団体などと進めている「共同調査研究」を継続するとともに、他の地域への横展開の準備を進めます。 ◇歴研ゼミや刊行物等を通じて地域の歴史や暮らし、文化を再認識してもらえるようにします。 ◇市民の地域史研究活動を支援するため、また調査研究の成果を将来の地域づくりにさらにつなげるために関係する社会教育機関である美術博物館や図書館、公民館等と連携し進めます。	会計年度任用職員（研究部等）	6,965
	調査研究事業（研究集会、年報発行等）	1,623
	調査研究事業一般経費	2,084
	教育事業（アカデミア、ワークショップ等）	617
	教育事業（ゼミナールの運営・美博との共同等）	786
	教育事業一般経費	617
	市誌編さん事業（飯田御用覚書ほか1冊）	1,944
	市誌編さん事業一般経費	215
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
刊行物、論文数	件	10							
地域史研究集会参加者数	人	80							
地域史講座参加者数	人	120							
飯田アカデミア参加者数	人	160							
歴研ゼミナール等参加者数	人	500							
認定した市民研究員数（単年度）	人	1							
地域団体との共同調査研究数	件	2							

3年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	14,851	（そ）出版物売却代　820千円 （そ）諸収入　66千円
国庫支出金	0	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	886	
一般財源	13,965	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	8	11	1	3,707 / 0	歴史研究所調査研究事業費
2	1	10	5	8	11	2	2,020 / 0	歴史研究所教育事業費
3	1	10	5	8	11	4	2,159 / 0	市誌編さん事業費
4	1	10	5	8	1	3	6,965 / 0	会計年度任用職員人件費
5								
6								
7								